

プログラム	町村名	会場名	期日	入場者数
B	梁川町	梁川町体育館	8月24日	
	靈山町	靈山中学校体育館	8月25日	
	月館町	月館小学校体育館	8月26日	
	大玉村	玉井小学校体育館	8月27日	
C	平田村	小平小学校屋内体育館	9月6日	
	鮫川村	鮫川村山村開発センター	9月7日	
	表郷村	表郷小学校体育館	9月8日	
	中島村	中島村農村環境改善センター	9月9日	
	岩瀬村	岩瀬中学校体育館	9月10日	
D	葛尾村	葛尾小学校体育館	9月26日	
	富岡町	富岡町総合体育館	9月27日	
	川内村	川内勤労者体育センター	9月28日	
	大越町	上大越小学校体育館	9月29日	
	滝根町	滝根小学校体育館	9月30日	

② こども・青少年芸術劇場

こども及び青少年に対し、その年令に応じた舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、その豊かな情操のかん養を図り、健全な成長に資することを目的として開催した。

区分	公演演目	公演団体	期日	会場
こ芸術 ど劇場 も場	オーケストラ	東京フィルハーモニー交響楽団	8月5日	須賀川市文化センター
	合唱	東京混声合唱団	8月24日	福島県文化センター
青年 少劇場 年場	文樂	文樂協会	8月6日	会津若松市民会館

③ 移動芸術祭

中央の優れた舞台芸術を鑑賞する機会の少ない県民のために、文化庁が派遣する公演を実施し、芸術文化の振興を図った。

区分	公演演目	公演団体	期日	会場
春季	オーケストラ	読売交響楽団	6月12日	白河市民会館
	新劇「越後つついし親不知」	劇団文化座	6月22日	二本松市民会館
秋季	ミュージカル「アプローズ」	劇団四季	9月20日	福島県文化センター

④ 第7回県展移動展

地方に優れた芸術文化を紹介することによって、地方特有の文化を高め、自らの文化を創造する力を育てる目的で、昭和44年から実施してきた「福島地方巡回展」を昭和52年から内容の充実と部門の拡大を図り、「県展移動展」と名称を改めた。本年は、その7年目で移動した作品100点は、第37回県展に出品された招待及び受賞等の作品であり、多彩で質の高い内容により各会場とも好評を博した。

ア 期日・会場・観覧者

6月30日～7月3日	浪江町体育館	3,251人
7月7日～7月10日	石川町体育館	1,698人
7月14日～7月17日	西郷村文化センター	1,254人
7月21日～7月24日	本郷町民体育館	1,803人
7月28日～7月31日	昭和小学校体育馆	885人

イ 展示数

日本画20点、洋画35点、彫塑15点、工芸美術15点
書15点 計100点

(2) 芸術文化活動の促進

① 県芸術祭

9月から11月までの3ヶ月間を開催期間として、いわき地区を中心に12の主催行事が全県下において、91の参加行事がそれぞれ実施され、多大の成果をあげた。

ア 主催行事

行 事 名	期 日	会 場
オープニングフェスティバル	9月4日	いわき市文化センター
いわき小劇場公演	9月16～17日	いわき市文化センター
総合華道展	9月23～25日	いわき市文化センター
詩祭	10月2日	いわき市文化センター
茶道大会	10月23日	いわき市文化センター
グランドフェスティバル いわきの道	10月30日	いわき市平市民会館
俳句大会	11月6日	いわき市労働福祉会館
短歌大会	11月13日	いわき市労働福祉会館
'83福島現代美術展	11月21～30日	いわき市文化センター
生活芸術展	11月26～28日	いわき市小名浜公民館
三曲演奏会	11月27日	いわき市平市民会館
川柳大会	11月27日	いわき市文化センター

イ 運営協議会委員

	委員名	所 属・役職
丹野清栄	福島県芸術文化団体連合会事務局長	
岡崎英夫	福島市文化団体連絡協議会事務局長	
守谷善作	安達地方文化団体連絡協議会長	
竹下義昭	郡山市文化団体連絡協議会事務局長	
川音正平	須賀川市文化団体連絡協議会事務局長	
近藤武義	白河市文化団体連絡協議会事務局長	
鈴村満	会津文化団体連絡協議会事務局長	
小野瀬昭二	喜多方市文化団体連絡協議会長	
高橋忠一	田島町文化協会長	
小丸興一	相馬市文化団体連絡協議会事務局長	